

経営比較分析表（令和5年度決算）

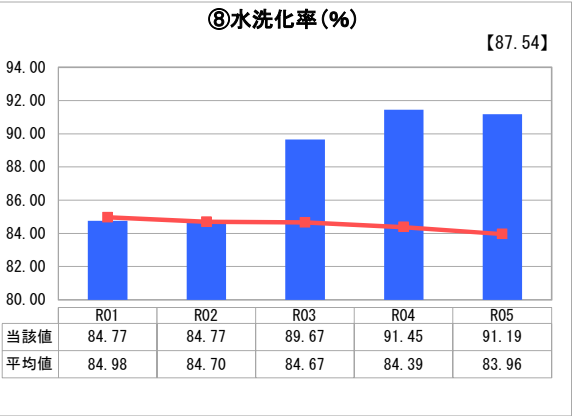
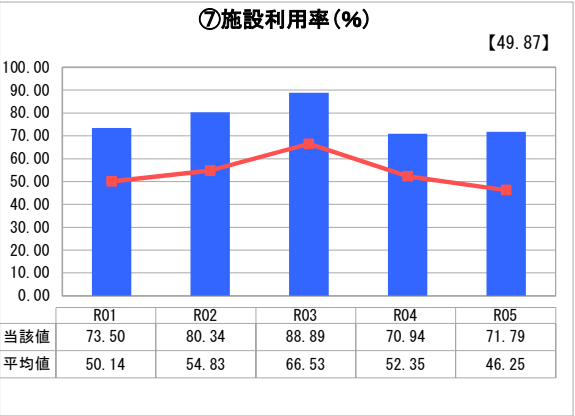
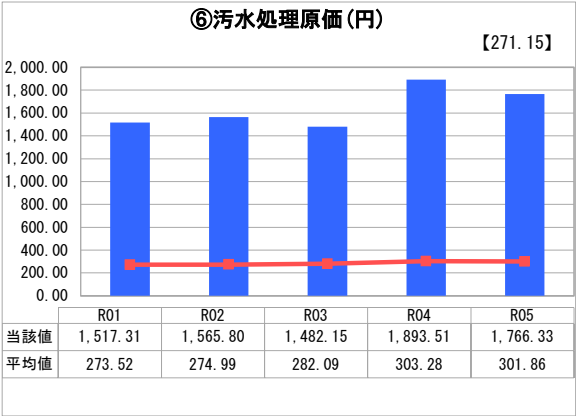
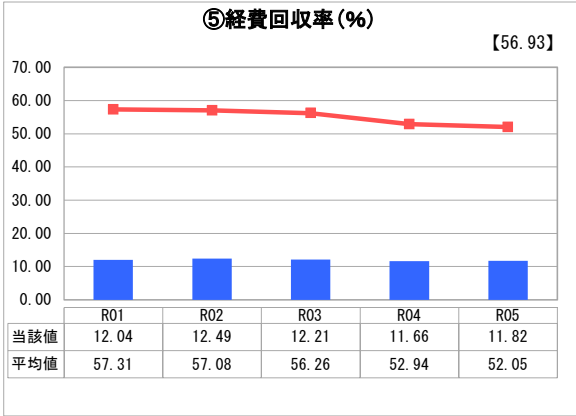
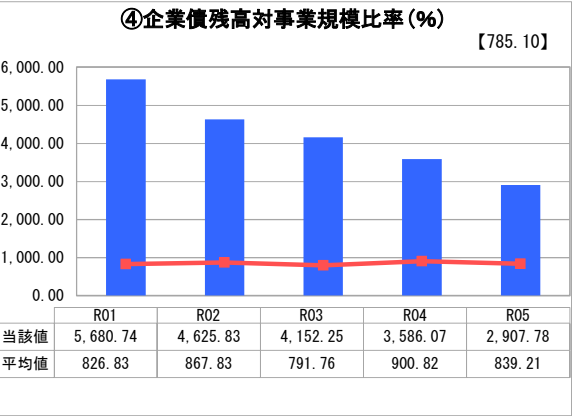
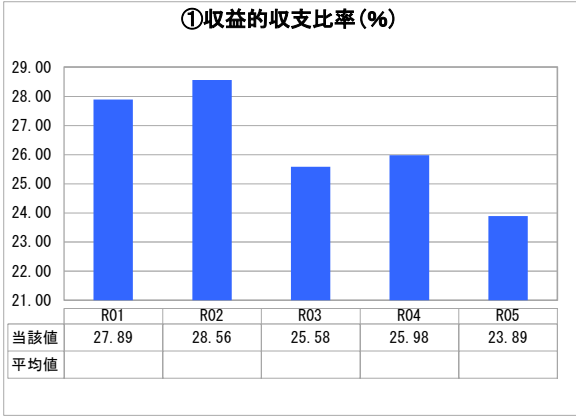
福井県 池田町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	10.18	88.86	4,620

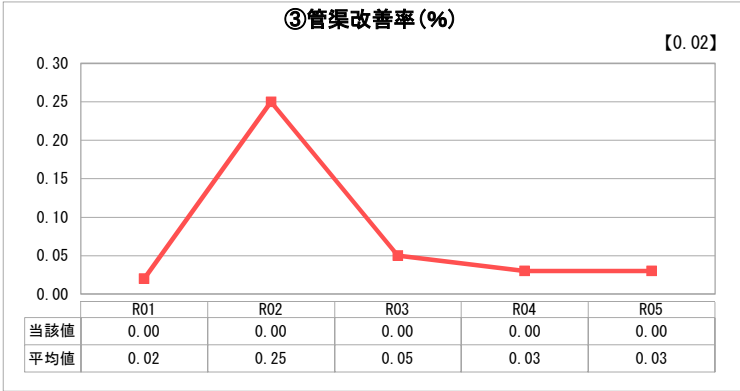
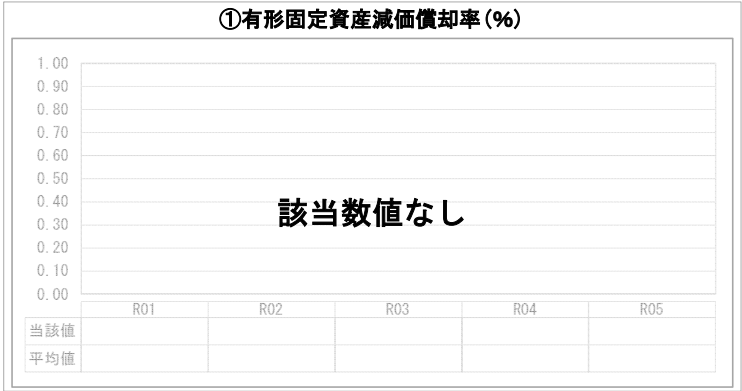
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
2,238	194.65	11.50
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
227	0.13	1,746.15

■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 収益的収支比率
単年度の収支が赤字であり、平成27年度の角間地区の分離で総収益が減少したことにより数値は低迷している。
- ④ 企業債残高対事業規模比率
平成27年度の角間地区分離で収益が減少したことによる数値の上昇が見られたが、年々減少している。
- ⑤ 経費回収率
前年度とほぼ同じであるが、類似団体及び全国平均値と比較して低い数値となっており、今後はより経営効率の改善に努める。
- ⑥ 污水处理原価
類似団体及び全国平均値と比較して高い数値となっており、今後更なる経費の削減に努める。
- ⑦ 施設利用率
類似団体及び全国平均値と比較して高い数値となっており、今後は更なる向上に努める。
- ⑧ 水洗化率
類似団体及び全国平均値と比較して高い数値となっている。水質保全のためにも、100%に近づくよう今後も接続の推進を図っていく。

2. 老朽化の状況について

管渠については、その多くが塩ビ管であり、耐用年数を超過していないなか、点検調査の実施により健全であることを確認している。

また、処理場および中継ポンプにおいては、日常点検、修繕等により良好な状態の維持に努めており、機械・電気設備については、最適整備構想計画に基づくストックマネジメントに取り組む予定である。

全体総括

一般会計からの繰入に依存していることから、適正な使用料水準の検討を行ったうえで、抜本的な経営改善が必要である。

また、建設改良費においても、今後取り組む予定のストックマネジメントに基づく老朽化対策に加え、自然災害に備えた耐水化・耐震化に要する費用も見込まれるため、より一層の投資にかかる見直しが必要となる。

なお、令和6年度より公営企業会計に移行し、事業経営の健全化を進めている。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。